

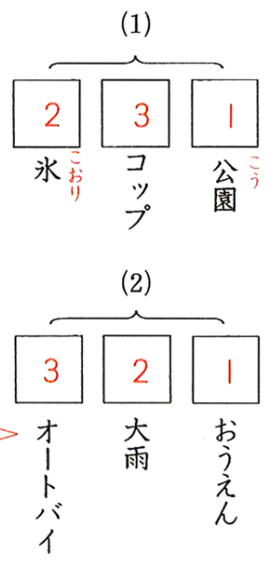
  
 月  日

【1】 次の漢字の画数を□に、また、その漢字の部首名を（ ）に書きなさい。

例	体	底	頭	関
□	7	8	16	14
( )	( にんべん )	( まだれ )	( おおがい )	( もんがまえ )

「初」「聞」「相」などの部首を調べてみましょう。考えていた部首とちがっていませんか？

【2】 国語辞典に出てくる順に、□に番号を書きなさい。



【3】 正しい漢字を□に書きなさい。「おおとばい」におきかえて考えます。

(1) 赤道直下の **暑** (あつ) い国。

考えを **変** (か) える。

(2) コーチが選手を **代** (か) える。

選手交代といっていますね。

【4】 次の文の主語には——線、述語には——線を引きなさい。

- (1) 青空がとてもきれいだ。
- (2) 春の小川はさらさら流れる。
- (3) あの角を右にまがると、公園があります。
- (4) この本は、ぼくには少しむずかしい。

述語は、ふつう文のいちばんさい後にありますが、主語ははじめにあるとはかぎりません。

【5】 次の文で、——線をつけた言葉は何をさしていますか。答えなさい。

(1) 日曜日のデパートはとてもこんでいる。しかし、今日はそれをしよう知で出かけた。

日曜日のデパートはとてもこんでいること。(が)

(2) このさくらの木の下から見る湖のながめはすばらしいでしょう。ここは、わたしのとっておきの場所なの。

さくらの木の下。



※こちらはサンプルです。実際は、B4サイズになります。